

日立ルームエアコン「白くまくん」プレミアムXシリーズを発売

2026 年 9 月 16 日

新開発の室外機を採用。酷暑の日でも、しっかり冷えるプレミアムモデル。

- ▶ 酷暑でも冷房能力を維持する「アクティブ冷却 酷暑対応室外機」
- ▶ 室内温度の危険度をお知らせ「高低温みまもりアラート」
- ▶ 短時間で暖まりたい、涼みたいときに「風あびモード」

ボッシュホームコンフォートジャパン株式会社（本社:東京都港区）は、日立ルームエアコン「白くまくん」プレミアムXシリーズ全 10 機種を、10 月 30 日より販売開始します。

近年、猛暑日の増加に伴う気温上昇により、ユーザーはエアコンの冷房の効きの悪さを感じる場面が増えており、これまで以上に高い冷房性能が求められています。従来のエアコンでは、外気温が高くなると室外機内部の電子部品の温度が上昇し、冷房能力が低下することがありました。

このたび発売する日立ルームエアコン「白くまくん」プレミアムXシリーズは、国内で唯一^(※)、「アクティブ冷却 酷暑対応室外機」を搭載した製品です。室外機の冷却吸気口で電子部品を効率的に冷却する技術を採用したことで、高い外気温度でも冷房能力を発揮します。

また、お部屋の寒すぎや暑すぎを検知し、運転ランプと音でお知らせする「高低温みまもりアラート」、短時間で暖まりたい、涼みたいときの「風あびモード」を新たに搭載し、便利さと快適さも追求します。

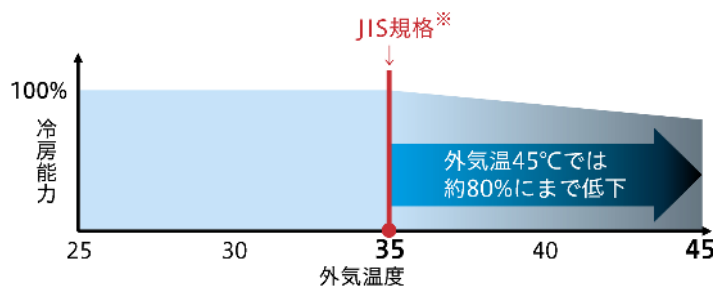
熱交換器自動お掃除「凍結洗浄」による清潔機能や「LAB^(*) 制御」による節電^(*)機能を引き続き搭載し、耐暑や安心・安全を追求することで、変化する暮らしにこれまで以上に寄り添うプレミアムモデルへと進化しました。

※2026 年 9 月 16 日時点で販売されている国内家庭用エアコンにおいて。

新製品の特長

1. 酷暑でも冷房能力を維持する「アクティブ冷却 酷暑対応室外機」

近年の猛暑日の増加に伴う気温上昇により、ユーザーはエアコンの冷房の効きの悪さを感じており、これまで以上に高い冷房性能が求められています。従来のエアコンは、外気温が高くなると室外機内部の電子部品の温度が上昇し、冷房能力が落ちることがありました。



※JIS C 9612 冷房定格能力標準試験条件：外気温 35°C/ 室温 27°C。

〔図 1：従来の室外機（イメージ図）〕

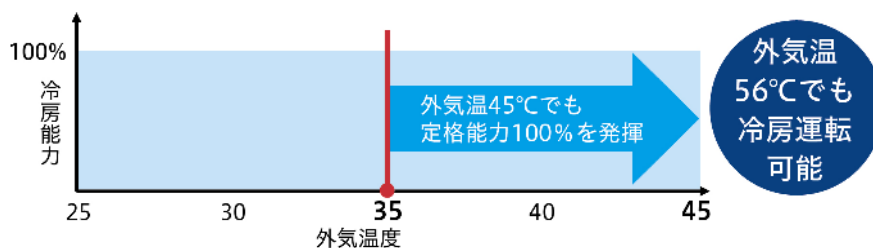
本製品は、新開発の「アクティブ冷却 酷暑対応室外機」を搭載。室外機正面に新たに設けた冷却吸気口から外気を取り込み、内部の電子部品を効率的に冷却することで、より高い冷房性能の維持を実現しました。

外気温 45°C ^{(*)3} でも定格能力 ^{(*)4} を発揮し、外気温 56°C ^{(*)3} でも冷房運転が可能 ^{(*)5} です。また、設定温度まで素早く到達できるため、省エネ ^(※) ^{(*)6} にも貢献します。

※RAS-XR4026D と RAS-XR4027D との比較。当社独自の条件により評価。



〔図 2：室外機構造の比較（イメージ図）〕



※当社独自の条件により評価。外気温 45℃/室温 35℃。

〔図 3：アクティブ冷却 酷暑対応室外機（イメージ図）〕

さらに、従来から搭載している熱交換器自動お掃除「凍結洗浄 除菌^(*) ヒートプラス」、排水トレイ自動お掃除「凍結洗浄」、室外熱交換器自動お掃除「凍結洗浄」、ファン自動お掃除「ファンお掃除ロボ」などの日立エアコン独自^(※)^(*)のクリーン技術により、無駄な電気代をカットし、快適さを長期間維持します。

※2026 年 9 月 16 日時点で販売されている国内家庭用エアコンにおいて。

2. 室内温度の危険度をお知らせ「高低温みまもりアラート」

「高低温みまもりアラート」は、お部屋の寒すぎ・暑すぎを検知すると、段階的に運転ランプの色と音でお知らせし、危険な室温に達した場合は自動で運転を開始する機能です。冬に誤って冷房を使用したり、夏に誤って暖房を使用した時などにもお知らせしてくれる便利な機能も搭載しています。さらに、白くまくんアプリと連携すると、アプリに通知が届くため、外出先からでも室内環境の確認が可能です。離れて暮らすご家族を見守ることができるので、高齢者や子どものいるご家庭におすすです。



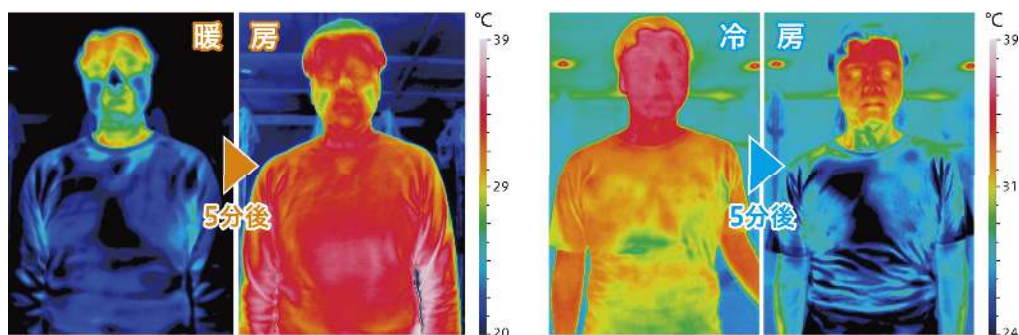
〔図 4：高低温みまもりアラート（イメージ図）〕

3. 短時間で暖まりたい、涼みたいときに、「風あびモード」

「風あびモード」は、寒い冬や暑い夏の帰宅直後、お風呂上がりなど、短時間で暖まりたい、涼みたいときに便利な機能です。

暖房時は人のお腹の周辺、冷房時は胸の高さへ風が吹き出すことで体感効果の高い空調を実現し^(*)、効率よく体を温めたり、冷やしたりできます。

本機能は暖房・冷房運転中にリモコンのボタンを長押しするだけで、簡単に操作できます。



【図 5：風あびモード使用前後の体表面比較】

(*1) LAB は「Linear Adjusted Boundless」の略です。

(*2) RAS-XR4027D において、当社独自の条件により評価しています。効果は住宅の断熱等性能等級、能力、外気温度条件により異なります。試験環境は、建築物省エネ基準（国交省）で規定された地域区分 6（関東から九州までの主な地域）における断熱等性能等級 4 相当。当社試験室で測定。洋室 14 畳。風速自動。

暖房時：外気温 7℃、設定温度 23℃、室温安定時の 1 時間あたりの積算消費電力量は、従来制御 281Wh、LAB 制御 245Wh。冷房時：外気温 39℃、設定温度 27℃、室温安定時の 1 時間あたりの積算消費電力量は、従来制御 320Wh、LAB 制御 283Wh。

(*3) 運転中の室外機の吸い込み空気温度。

(*4) 冷房定格能力。6 畳タイプの場合は 2.2kW です。

(*5) 冷房能力を保証するものではありません。

(*6) 当社試験室、洋室 14 畳、4.0kW 機種、冷房運転、室外機吸込温度:45℃、測定開始室内温度:40℃、設定温度 27℃。設定温度 27℃ 到達時の積算消費電力量 RAS-XR4026D：1,133Wh、RAS-XR4027D：898Wh。室温安定時（運転開始から 90 分後）の積算消費電力量 RAS-XR4026D：1,750Wh、RAS-XR4027D：1,707Wh。使用する条件、機種により効果が異なります。

(*7) 試験機関：（一財）北里環境試験科学センター。アルミフィンに菌を接種し、加熱後の菌数をカウント。加熱なしと比較し 10 分で 99% 以上除菌。

(*8) 熱交換器を自動で凍結させ洗浄する技術。排水トレイ自動お掃除「凍結洗浄」は排水トレイに銅を採用、自動で凍結させ洗浄する技術。

(*9) 当社試験室。洋室 14 畳。風速自動。エアコン室内機から 1 m の距離で測定。[風あびモード：暖房]外気温 7℃、設定温度 20℃運転時。[風あびモード：冷房]外気温 35℃、湿度 50%、設定温度 27℃運転時。設置環境、個人差により体感効果の高さは異なります。

■型式および発売日

ルームエアコンシリーズ

型式	冷房能力	電源	本体希望小売価格	発売日（予定）
RAS-XR2227S	2.2kW	単相 100V	オープン価格	10 月 30 日
RAS-XR2527S	2.5kW			
RAS-XR2827S	2.8kW			
RAS-XR3627S	3.6kW			
RAS-XR4027D	4.0kW	単相 200V		
RAS-XR5627D	5.6kW			
RAS-XR6327D	6.3kW			
RAS-XR7127D	7.1kW			
RAS-XR8027D	8.0kW			
RAS-XR9027D	9.0kW			

■お客様お問い合わせ先

お客様相談センター（日立家電品の商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口）

電話 0120-3121-11（フリーコール） ※携帯電話から 050-3155-1111（有料）

受付時間 9：00～17：30（月～金） ※土日・祝日、年末年始は休業

■日立ルームエアコンホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/ra/>

■ボッシュ・ホームコンフォート・グループについて

ボッシュ・ホームコンフォート・グループは、革新的な製品ポートフォリオを備え、地域のニーズに適応した効率的な暖房、換気、空調（HVAC）ソリューションをグローバルに提供する企業です。2025 年 8 月に住宅用および小規模商業用 HVAC 事業における画期的な戦略的買収を行ったことで、ボッシュ、ブデラス、日立、YORK® などのグローバルブランドと地域ブランドの包括的なポートフォリオを統合しています。ボッシュ・ホームコンフォート・グループは世界中で 2 万 4000 人の従業員を雇用しており、50 拠点以上の国際的な生産・開発ネットワークを有し、米国、アジア、欧州・中東・アフリカで強力な市場プレゼンスを確立しています。暫定値では、ボッシュ・ホームコンフォート・グループの 2025 年の売上高は約 44 億ユーロで推移しました（新たに買収した事業部門を除く）。

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

www.bosch-homecomfortgroup.com

■世界のボッシュ・グループについて

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2025 年の従業員数は約 41 万 2,000 人（2025 年 12 月 31 日現在）、暫定決算報告での売上高は 910 億ユーロ（約 15.4 兆円*）を計上しています。ボッシュは事業を通じて、自動化、電動化、デジタライゼーション、ネットワーク化、持続可能性の取り組みといった普遍的なトレンド形成に、自社のテクノロジーを活用することをめざしています。こうした観点から、ボッシュは地域や業界の壁を超えた幅広い事業展開により、革新性と堅牢性を高めています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスにおける実績ある専門知識を活かし、さまざまな分野にまたがるソリューションをワンストップでお客様に提供しています。また、ネットワーク化と AI に関する専門知識を応用して、ユーザーフレンドリーで持続可能な製品を開発・製造しています。ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」なテクノロジーによって、人々の生活の質の向上と天然資源の保護に貢献したいと考えています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 490 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 136 の拠点で約 8 万 2,000 人の従業員が研究開発に携わっています。

*2025 年の為替平均レート、1 ユーロ = 168.9731 円で計算

報道対応窓口:

ボッシュホームコンフォートジャパン株式会社

稲満祐一

E-mail: yuichi.inamitsu@bosch-hcgroup.com

このプレスリリース記載の情報は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※ボッシュ・ホームコンフォート・グループは、株式会社日立製作所より商標ライセンスの使用許諾を受けています。